

用語解説

IT(アイ・ティー)

Information Technology(情報技術)の略。パソコンを中心としたハイテク機器やインターネットなど新しい通信、情報技術が急速に発展、普及し、世界の仕組みをかえようとしている。大きな社会の変化、生活の変化をもたらすということから、「IT革命」といわれる。

グローバル化

経済活動や人々の行動が地球的規模、地球的視野で行われるようになること。

コミュニティ、コミュニティ活動

共通の目的や問題意識を持ち、相互の情報交換や情報共有を通して、共同で目的の実現を推進する人の集まり。自治会を始めとして、地域のつながり(地縁)によって集まる地域コミュニティや、個々の関心や趣味など特定のテーマによって集まるテーマコミュニティがある。

ボランティア

一般的に自由意志による自発的・非営利目的で、その対象が公共的である活動をいう。

少子・高齢化

少子化と高齢化が同時に進むこと。日本の少子・高齢化のスピードは世界的に見てもきわめて高速で、このまま少子・高齢化が進むと公的年金をはじめとする社会保障制度が深刻な影響を受けることになる。

地方分権

国と地方公共団体とが、分担すべき役割を明確にし、地方公共団体の自主性及び自立性を高め、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図ること。

地球温暖化

化石燃料(石炭、石油、天然ガス)の使用その他の産業活動によって「温室効果ガス」(二酸化炭素、メタン、亜酸化窒素(窒素酸化物)、フロンガス)が大気に排出され、そのために地球の温度が上昇することを地球温暖化という。

ガバナンス

主体性、自発性および公益性に基づき、関与する行為者が目的意識を強くもって行う意思決定・

合意形成システム

ガバメント

拘束力、強制力をもつ法制度による権利、義務に基づき、組織の正統性と一貫性を維持しながら行われる意思決定・合意形成システム

NPO(エヌ・ピー・オー)

Non-Profit Organization(非営利団体)の略。営利を目的としない公共的な活動を行う民間団体。平成10年、これに法人格を与え、活動を支援するための特定非営利活動促進法(NPO法)が成立した。

バブル経済

バブルとは「泡、あぶく」のことで、バブル経済という場合は、土地や株式などの資産価格が、投機目的によって実体以上に異常に上昇しつづけることをいう。日本でこの用語が一般化したのは、1986年(昭和61)ごろから株価と土地価格の上昇がはじまり、88年と89年(平成元)頃には、はげしい騰貴となって、バブルであることが、だれの目にも明らかとなってからである。

ワークショップ

参加型体験学習の意味で、問題解決やトレーニングの手法として、近年は企業研修や住民参加型まちづくりにおける合意形成の手法としてよく用いられている。ワークショップは、ファシリテーターと呼ばれる司会進行役が、参加者が自発的に発言する環境を整え、参加者全員が体験する形で運営する。

バリアフリー

障害のある人が生活の中で障壁(バリア)となっているものをとりのぞくこと。もともとは建築の言葉として使われ、建物のなかの段差など、障壁をなくす、という意味で使われていた。しかし、現在では、障害者や高齢者の社会への参加を困難にしている社会や制度上の障害、心理的な障害をとりのぞく、という意味でもつかわれる。

パートナーシップ

まちづくりなどにおいて、住民、自治会、NPO、事業者、行政などの各主体が対等な立場で協力・連携し、役割や責務を自覚することを通じて築いていく、相互の信頼関係のことです。

協働

ある課題について関係する住民、自治会、NPO、事業者、行政などの各主体が、共通の目標に向かって対等の立場で協力し合うことです。対等であると同時に、自主的、自律的であること、相互理解があること、目的、情報を共有すること、公開することが重要です。

コミュニティビジネス

地域の多種多様な課題、要望を満たすために、住民が主体となって、地域の資源を活用しながら展開していく地域密着型のビジネス。

里山

一般的には市街地や集落周辺において林産物、有機肥料、薪炭などに利用されてきた林をいう。本町においては薪炭材として大きな役割を占めた。近年、住民に身近な緑として評価されるようになり、生物の生息空間のつながりとして大きな役割を担う。

ライフライン

水道、ガス等の供給処理施設、電気通信施設、交通施設など、人間の生命や生活の維持に直結した構造物。

ボーダーレス

国境を越えて人やモノが活発に動くこと。経済活動などが世界的規模で行われ、国境の概念が薄くなっていくこと。

ホームヘルプ

日常生活に支障がある高齢者、障害者等がいる家庭にホームヘルパーを派遣し、家事・介護等を行うサービス。

デイサービス

障害者や在宅老人を施設などに送迎し、日帰りで入浴や食事などを提供する支援事業。